



平成 24 年 6 月 26 日

各 位

会 社 名 日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社  
代表者名 代表取締役執行役員社長 渡 辺 正 夫  
(コード番号 9873 東証第二部)  
問合せ先 経営企画室 広報チーム  
マネージャー 尾 川 利 憲  
(TEL 03-5722-7229)

### 支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成 24 年 3 月 31 日現在)

名 称	属 性	議決権所有割合(%)			発行する株券が上場されている証券取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
三菱商事株式会社	親 会 社	66.39	0.00	66.39	㈱東京証券取引所 市場第一部 ㈱大阪証券取引所 市場第一部 ㈱名古屋証券取引所 市場第一部 ロンドン証券取引所

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号又は名称及びその理由

上場会社に与える影響が最も大きいと考えられる会社の商号又は名称	三菱商事株式会社
その理由	同社は当社株式の議決権 66.39%を所有しているため。

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

三菱商事株式会社は、当社の議決権 66.39%を所有しております。また当社と KFC およびピザハット事業で使用する商材の継続的な取引があります。

人的関係については、平成 24 年 6 月 13 日現在、社外取締役の 1 名および社外監査役のうち 2 名は三菱商事株式会社の職員であります。なお、三菱商事株式会社からの職員出向者は 3 名であります。

(転籍者)

役 職	氏 名	転籍元の親会社等
代表取締役 執行役員社長	渡 辺 正 夫	三菱商事株式会社
取締役 執行役員専務	長 井 哲 朗	三菱商事株式会社
社外監査役 (常勤)	安 藤 正 久	三菱商事株式会社

(役員の内務状況)

(1) 三菱商事株式会社

役 職	氏 名	親会社等での役職	就任理由
社外取締役	垣 内 威 彦	執行役員生活産業グループ CEOオフィス室長兼農水 産本部長	食品事業の分野および企業経営の分 野における造詣が深く、過去および 現在の活動状況から当社の経営に資 するところが大きいと判断したため。
社外監査役	増 一 行	生活産業グループ 管理部長	食品事業および外食事業の管理の分 野における造詣が深く、過去および 現在の活動状況から当社の業務執行 者から独立した立場を有しており、 当社の監査体制のさらなる強化を 図ることができると判断したため。
社外監査役	今 田 勝 之	リテイル・ヘルスケア本部 リテイル事業ユニット 小売・外食チーム チームリ ーダー	食品事業および外食事業の管理の分 野における造詣が深く、過去および 現在の活動状況から当社の業務執行 者から独立した立場を有しており、 当社の監査体制のさらなる強化を 図ることができると判断したため。

(注) 親会社等、主要株主および主要株主である筆頭株主の異動

三菱商事株式会社は平成 19 年 11 月 1 日から平成 19 年 12 月 7 日までを期間とする当社株式に対する公開買付けの結果、平成 19 年 12 月 14 日付けで当社の発行済株式の 64.26%(総株主の議決権数に対する割合 65.13%)を所有し当社の親会社となり、平成 24 年 3 月 31 日現在、当社の発行済株式の 64.82%(総株主の議決権数に対する割合 66.39%)を所有しております。

三菱商事株式会社は、当社に対する人的支援、食材供給・物流面の支援、商品開発・マーケティング面の支援、三菱商事株式会社のグループ企業とのシナジー追求を従来にも増して強力で推進し、当社の一層の収益拡大と企業価値向上のため、当社を多面的に支援しております。

4. 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社と三菱商事株式会社とは、資本関係、人的関係等において密接な関係にありますが、事業活動および経営判断については、当社の責任のもとに意思決定を行い、業務執行しており、当社の独立性は十分に確保されているものと認識しております。

5. 親会社等との取引に関する事項

当社と三菱商事株式会社との取引につきましては、平成 24 年 6 月 13 日に公表いたしました当社第 43 期有価証券報告書の「関連当事者情報」をご参照下さい。

以 上